

2018年3月7日

株式会社七十七銀行

「でんさい一括ファクタリング」の受託について（株式会社中北電機）

株式会社七十七銀行（頭取 氏家 照彦）は、株式会社中北電機（宮城県仙台市、代表取締役 佐藤 正孝、以下「当社」という。）が導入する「でんさい（注）一括ファクタリング」を受託しましたのでお知らせいたします。

当行は、今後もお客さまの幅広いご要望にお応えできるよう、様々な金融サービスの提供に努めてまいります。

注. 株式会社全銀電子債権ネットワーク（通称：でんさいネット）が取り扱う電子記録債権。

記

1. 本サービスの概要

当社のでんさいによる支払いに、当社の信用力に基づくファクタリング（債権買取）を組み合わせたサービスで、当社が仕入先や協力企業等（以下「仕入先企業」という。）との商取引にて発生させるでんさいを、当行提携先である三井住友信託銀行株式会社が代行して受領し、仕入先企業の指定に基づいた方法で資金化を行います。

2. 本サービス導入のメリット

本サービス導入により、当社は支払手形を削減することができ、事務負担の軽減および印紙代の削減を図ることができます。また、仕入先企業も、受取手形の削減による事務負担の軽減に加えて、必要に応じて支払期日前の資金化が可能となります。

なお、本サービスによる支払期日前の資金化は、手形割引等とは異なり、当社の信用力に基づいて行われるため、仕入先企業は自社の与信枠を使用せずに資金調達が可能となります。

3. 当社概要

当社は、1955年創業の電設資材・電気機器卸売業として、宮城県を中心に東北全域のお客さまへ幅広く商品を提供しております。

今後もお客さまに信頼される企業を目指し、電気設備技術の進展、変化を的確に捉え、常に多様化するニーズに対応することができるよう品質の安全向上に努めて参ります。

以上